

令和 5(2023)年度 第 3 回 スタートアップ助成 対象事業決定のお知らせ

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京では、東京の芸術文化の魅力を向上させ、世界に発信していく創造活動や、地域の文化や伝統芸能の振興、社会や都市のさまざまな課題に取り組む芸術活動を支援しています。

このたび、令和 5(2023)年度 第 3 回 スタートアップ助成の対象事業を決定いたしました。

今回は、185 件の申請があり、43 件を採択しました(採択率 23.2%)。助成予定総額 27,115 千円です。

■ 令和 5(2023)年度 第 3 回 スタートアップ助成 申請・採択件数

	申請件数		採択件数	
	個人	団体	個人	団体
音楽	17	31	4	7
演劇	15	36	5	8
舞踊	7	11	2	1
美術・映像	31	13	8	2
伝統芸能	3	5	1	2
複合	6	10	1	2
合計	79	106	21	22

・対象期間:2024 年 1 月 1 日以降に開始し、2024 年 9 月 30 日までに終了する事業

■ 令和 5(2023)年度 第 3 回 スタートアップ助成 採択事業 一覧

申請 185 件、採択 43 件

活動分野	活動内容	団体/ 個人	申請者名	申請事業名	交付決定額 (千円)
音楽	都内での芸術創造活動	団体	Ensemble Academia Musica	Dual Fides Unite (仮)	1,000
			アンサンブル・トーンシーク	Ensemble Toneseek vol.3 第三回演奏会 (仮)	1,000
			nezumi	新作日本語オペラ『長い終わり』	1,000
			Opera Pittoresca	Opera Pittoresca第3回公演 ドニゼッティ オペラ《愛の妙薬》	400
			キンミライガッキ現代支部	北区赤羽のクリエイティブベースメント ld108を起点とした自動演奏楽器の公演発信	1,000
			アンサンブル綾	アンサンブル綾 結成ライブ Vol.0 ～尺八アンサンブルの可能性～	1,000

活動分野	活動内容	団体/ 個人	申請者名	申請事業名	交付決定額 (千円)			
音楽	都内での芸術創造活動	個人	佐々木暁美	音楽会〈人間椅子〉	300			
			上田恵利加	記憶を継ぐクルドの「声」 失われた「私の歌」	300			
			井口みな美	2台ピアノの夜 ーピアノアンサンブルの可能性の追求ー(仮)	282			
			本荘悠亜	2台のデジタルピアノによる演奏会Project 『白と黒で』Vol.1	300			
	国際的な芸術交流活動	団体	民謡こでらんに～	日本×エチオピア 民謡交換プロジェクト・エチオピア公演	1,000			
演劇	都内での芸術創造活動	団体	ベースメント・モリ	催眠に滴る (仮)	1,000			
			ジャパニーズ生活	ジャパニーズ生活vol.2『平成の夢』	1,000			
			無限のネコ定理	無限のネコ定理第三回公演	1,000			
			avenir'e	avenir'e	870			
			娑婆駄馬	娑婆駄馬「R⇄J」	1,000			
			演劇企画カチョエベベ	演劇企画カチョエベベ第三回公演 『飛行するクッキー&クリーム』	1,000			
			MUGAI	インターカルチュラル・パフォーマンスに関する 実践ー音楽劇日本上演編	1,000			
			不条理コントユニットMELT	天使の鼻声	1,000			
		個人	新田螺	演劇ユニット潮汐ロック # 1 「鯨雲」	300			
			梢はすか	遊星D オムニバス公演 『どこへも帰らない (仮) 』	170			
			佐乃美千子	熊 ブライアン・フリール 新訳 リーディング公演	300			
			星歌	星歌オムニバスひとりしばい公演『正夢』	300			
			坂本彩音	光のモニタージュ	300			
			舞踊	都内での芸術創造活動	団体	Yuki Miyawaki ArtConnect	Performing Arts Project『LOCUS』	1,000
					個人	吉沢楓	栗朱音×吉沢楓「夜の教室でダンス」	300
木原萌花	タコダンス改訂版 (仮)	300						

活動分野	活動内容	団体/ 個人	申請者名	申請事業名	交付決定額 (千円)
美術・映像	都内での芸術創造活動	団体	脱衣所 - (a) place to be naked	One's Room・Oneの部屋 (仮)	1,000
			FLOATING ALPS合同会社	ケからZ ー能楽、風景、XRー	1,000
		個人	鈴木理利子	miniature garden(仮)	300
			李和晋	李和晋個展「新潟」	300
			達上空也	映画「走る手段」(仮)の制作/上映	300
			櫻井南	「身体の可動域」パフォーマンス (仮)	300
			上竹真菜美	グループ展「激声」	300
			channel	ドイツ人現代美術家カトリーヌ・ヴァル来日展	300
			井村一登	ナルキッソスが死なないための10の方法	300
(euglena)	建築デザインユニットと織りなす 新たなインスタレーション展覧会	300			
伝統芸能	都内での芸術創造活動	団体	特定非営利活動法人東京囃子塾	特定非営利活動法人東京囃子塾 設立一周年記念公演	1,000
			一般社団法人柔和の会	茶×フレンチ×長唄で嗜(たしな)む ～五感の世界～	775
		個人	市川法慧能	市川法慧能コンサート(仮)	218
複合	都内での芸術創造活動	団体	劇団ツッカ	劇団ツッカ特別企画 『登録された鉄の隙間、風の子たちのステップ』	1,000
			家劇場 むかしむかし化計画	家劇場 一周忌 祭り	1,000
		個人	めぐみ梨華	ひとりサーカス公演「短夜のサーカス」 (仮)	300

■ 令和5(2023)年度 第3回 スタートアップ助成 採択結果の概況

スタートアップ助成は、令和3年度に開始した助成制度で、東京の芸術シーンで活動を展開していこうとする新進の芸術家や芸術団体等がチャレンジする新たな芸術活動を支援する助成プログラムです。令和5年度第3回の本公募では、185件の申請があり、43件の採択となりました。本公募の申請件数は、前回(令和5年度第2回)の170件からやや増加しましたが、申請事業の中には、具体的な事業内容が記載されていなかったり、申請要件を満たしていないなどの理由で不採択になるケースがみられました。申請書の作成にあたっては、公募ガイドラインやQ&Aを事前によくご確認いただくことをお願いします。オンライン申請フォームでは、どの画面にも公募ガイドラインのリンクがありますので、申請フォーム作成中でも、疑義がある際には公募ガイドラインをご参照いただくことができます。

本助成では、都内での事業を初めて企画・主催する新進の個人・団体によるトライアルの事業、過去数回の実績を経て企画内容やキャリアの拡充を図るステップアップの事業、さらに、個人として実力を認められている芸術家が団体を結成し、新たな企画やプロデュースに着手する事業など、積極的なチャレンジを行う事業が対象となっています。

本公募では、事業の目的が明確であり、それをどのように実現させるか具体的に示されており、活動に継続性があるものが採択となっています。一度不採択となった事業でもブラッシュアップして再申請が可能です。対象期間を確認の上、事業の具体性や実現性を明確にして適切な時期にご申請いただきますようお願いいたします。

● 音楽分野

音楽分野は 48 件の申請があり、うち 11 件が採択となりました。オペラの新たな上演形態を探る実験、異なる地域や時代の音楽を融合・並列させる試み、ピアニストの個人企画による二台ピアノの演奏会、創作のプロセスに焦点を当てた事業などが、それぞれ複数件採択されています。申請全体として見ると、教育普及や販売促進など、スタートアップ助成の趣旨に適合しない申請は減少し、一定の修練を積んだ上での新たなチャレンジとなる事業が大半を占めました。一方で、事業の具体的内容が不明確であったり、事業コンセプトの独自性・挑戦性が十分に説明されていない申請も目立ちました。自らのこれまでの活動や当該領域の状況を踏まえた上で、それに対して申請事業がどのような点において独自性・挑戦性を持っているのか、それは具体的な事業の内容や枠組みにどのように落とし込まれているのか、という点が明確な申請が採択に至っています。過去に不採択であっても、企画を具体的に練り直した再申請で採択となった事業も複数あります。自らの活動の幅や領域を広げる、意欲的な事業の申請をお待ちしています。

● 演劇分野

演劇分野では 51 件の申請があり、13 件が採択に至りました。申請者の平均年齢は 36 歳で、20 代から 30 代の申請が全体の約 6 割を占めました。脚本の主題や演出プランに独自性やチャレンジ性があり、出演者・スタッフなど事業概要が具体的に示された申請が採択に至っています。音楽や映像、お笑いなど他分野とのコラボレーションに取り組む事業や、取材内容を作品に反映することで演劇表現の拡張・更新を目指す事業、活動初期においてコロナ禍で活動休止を余儀なくされた申請者が活動の再開を目指す事業が採択されたのも今回の特徴です。必須提出書類である企画書において企画意図や目的、特徴などの記述が乏しい申請の多くは不採択となっています。公募ガイドラインに記載の要件や審査の観点及び Q&A を参照し、事業内容をよく検討した上でご申請いただきますようお願いいたします。

● 舞踊分野

今回は 18 件の申請があり、3 件が採択となりました。採択された事業は、コンテンポラリーダンスを主軸としたものでした。舞踊の枠を越え、音楽や建築など他分野とのコラボレーションを試みるチャレンジ性や独自性の高い企画が採択に至っています。また、これまで個人や団体が一貫したテーマや課題に向けて取り組んでいたことについて、今回新たな視点でアプローチを試みる実現性や発展性の高い事業が採択に至りました。一方、事業のコンセプトや取り組みが評価できても、実施に向けた計画が不明瞭であるものは採択には至りませんでした。申請書は、事業スケジュールや内容が具体的に読み取れるように明確な記載をお願いします。申請対象となる舞踊のジャンルは特定していませんので、様々なジャンルからのご申請をお待ちしています。

● 美術・映像分野

美術・映像分野は 44 件の申請があり、10 件が採択に至りました。美術分野では、個展・グループ展が 6 件、パフォーマンスが 1 件採択となっており、様々な国籍・バックグラウンドの人材が関わることで、多様な価値観を取り入れようとするもの、特定の材料・素材に対して独自のアプローチを試みるもの、もともと別の目的で使用されていた場所を再解釈してサイトスペシフィックな企画を展開するものなどが採択に至っています。映像分野では、8mm フィルムを使用するなど、メディアの特性を活かしアウトプットを試みる事業が評価されました。一方、コンセプトの説明のみで具体的な作品・展示内容が示されていないもの、未定の要素が多いもの、一般向けの公開活動が予定されていないものは不採択となっています。添付資料は、申請事業に関連のある写真や映像作品、映画制作・上映の企画であれば台本等を添付するなど、具体的に事業内容を示す資料の提出をお願いします。なお、申請事業内で作品の販売が予定されているものは対象となりませんのでご留意ください。

● 伝統芸能分野

今回は 8 件の申請がありました。そのうち、要件を満たし、かつ審査の観点から助成対象として適した 3 件の事業が採択に至っています。今回はガイドラインの理解が足りていない申請が特に目立ちました。団体申請の場合の過去の実績は、申請する団体の名義で実施した活動実績を書くものであり、団体構成員が個別に実施した実績を書くことはできません。また、申請フォームに入力する団体の設立年月日や団体住所が、定款等の記載と合致しているか、提出前に必ずご確認くださいませようお願いします。申請書には、申請者ご自身のこれまでの活動を踏まえ、申請する事業のどの点が独自で挑戦的なのかというポイントを、具体的に記述していただきますようお願いします。

● 複合分野

複合分野では 16 件の申請があり、3 件が採択となりました。特定の地域での継続した活動が見込まれるもの、他分野との融合を図る新たな可能性があるもの、新しい表現方法を模索する実験的なものが採択となっています。コンセプトだけでなく、具体的な事業内容と、それを実現するためのプロセスを明確にいただき、チャレンジ性のある芸術創造活動の申請をお待ちしています。

■ 審査プロセス

以下の審査プロセスによって、採択を決定しています。

提出された申請書類をアーツカウンシル東京が精査し、事前調査や外部有識者の意見を踏まえて助成課長が評価案及び採択原案を取りまとめます。その後、アーツカウンシル東京機構長の審議を経て、公益財団法人東京都歴史文化財団が決定します。

令和 5(2023)年度 第 4 回 スタートアップ助成の申請受付期間は 2024 年 1 月 4 日(木)10 時～1 月 18 日(木)18 時です。申請受付開始に先立ち、公募ガイドラインを 2023 年 12 月 15 日(金)に公開予定です。詳細はアーツカウンシル東京のウェブサイトをご覧ください。
<https://www.artscouncil-tokyo.jp>

<本事業に関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 活動支援部助成課 担当:玉虫、原
TEL : 03-6256-8431 E-mail : startup@artscouncil-tokyo.jp

<本リリースに関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 企画部広報課 広報担当:工藤、圓城寺
TEL : 03-6256-8432 E-mail : press@artscouncil-tokyo.jp